

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
平成20（2008）年度

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
平成 20 (2008) 年度

学部卒業論文

蜂谷真史 (名古屋大学工学部物理工学科)

: 安定炭素同位体比を用いた森林土壌呼吸中の根呼吸量の評価

奥田啓太 (静岡大学理学部地球科学科)

: ペルー産 *Polylepis incana* を用いた炭素同位体組成の研究

近藤遼一 (岐阜大学工学部社会基盤工学科)

: 富山県中部に分布する地すべり堆積物とそれに伴うせき止め湖堆積物の
特徴と年代

大学院博士課程前期 (修士課程) 修了論文

伊藤恒太 (名古屋大学大学院工学研究科)

: 安定炭素同位体比を用いた森林内 CO₂ 輸送量の定量評価

赤木啓祐 (東北大学大学院理学研究科)

: 大和堆コアを用いた 18 万年前以降の日本海の古海洋復元

井筒康裕 (東海大学大学院海洋学研究科)

: 「プマユムツォ湖中央域から採取した柱状堆積物に記録された、チベット高原
南東域における過去 19,000 年間の気候・環境変動の解析」

八塚慎也 (福岡大学大学院理学研究科)

: 白頭山埋没樹幹を用いたベイズ統計に基づく ¹⁴C ウィグルマッチングによる
年代決定

和佐田博史 (東北大学大学院理学研究科)

: KT05-9P2 コアによる第四紀後期東アジアモンスーン変動の解明と
¹⁰Be 降水量計の開発